

みどりの実態調査の結果について

1. 調査の目的

本調査は、区全域のみどりの実態を5年毎に調査することにより、品川区長期基本計画で掲げる「水と親しむみどり豊かなまちづくり」に向けた施策効果を把握するとともに、今後の「水とみどりの基本計画・行動計画」の改定作業や緑化施策に活用するための基礎資料を蓄積することを目的として実施した。

2. 調査の内容

(1) 緑被調査

令和元年6月16日～17日撮影のデジタル航空写真から面積1㎡以上の緑被地等を抽出した。緑被地は、樹木被覆地、草地、屋上緑地に区分し、地区別・町丁目別に集計した。

(2) みどり率調査

緑被地と同様、デジタル航空写真から面積1㎡以上の緑被地、河川等の水面、公園内の緑で覆われていない部分を抽出した。みどり率は、樹木被覆地（公園以外）、草地（公園以外）、屋上緑地（公園以外）、水面（公園以外）、公園に区分し、地区別に集計した。

(3) 接道部調査

区全域の国道、都道、区道、私道について、現地にて接道部状況を調査し、接道部緑化、緑化可能性の高い接道部、緑化可能性の低い接道部に区分し、地区別・町丁目別に集計した。

3. 調査結果の概要

(1) 緑被調査

今回の緑被率は15.1%（345.9ha）で前回調査（平成26年度）の15.8%（358.8ha）より0.7ポイント（12.9ha）の減少となった。面積は、樹木被覆地が14.0haの減少、草地が0.6haの増加、屋上緑地が0.5haの増加であった。

(2) みどり率調査

今回のみどり率は21.1%（495.0ha）で前回調査（平成26年度）の21.4%（502.9ha）より0.3ポイント（7.9ha）の減少となった。面積は、樹木被覆地（公園以外）が10.8haの減少、草地（公園以外）が1.3haの増加、屋上緑地（公園以外）が0.5haの増加、水面（公園以外）が0.3haの減少、公園が1.4haの増加であった。

(3) 接道部調査

接道部緑化は、前回調査（平成26年度）の271.30kmから9.54km増加して280.84kmであった。接道部緑化の内訳の主なものは、植込みが22.86kmの増加、塀上の緑化は10.75kmの減少であった。

4. 調査内容の活用

前回調査から緑被率とみどり率がそれぞれ減少した結果を受け、今年度より実施する「水とみどりの基本計画・行動計画」の改定作業においては、今後のみどりに対する施策や目標指標の検討が必要である。本調査結果を、みどり豊かなまちづくりに活かしていく。

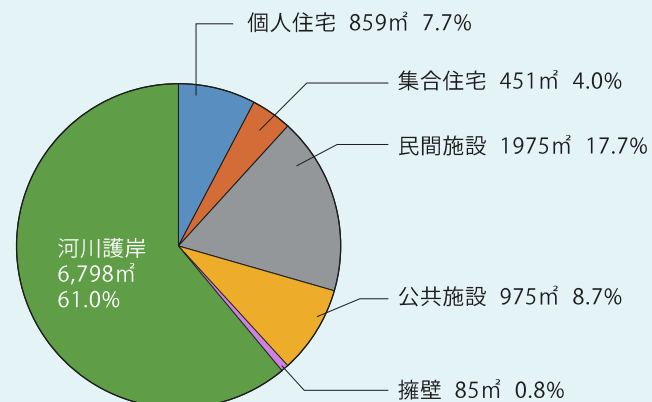


壁面緑化調査

壁面緑化・・・158箇所 11,143㎡
平成21年度調査・・・29箇所 5,199㎡



■ 大崎ウェストシティ



※ 割合は小数第2位を四捨五入しているため、集計値が合わない場合がある



まちづくり事業の緑化状況

まちづくり事業23箇所の緑被地面積と緑被率の変化

平成21年度：8.7ha 10.9% ▶ 平成26年度：10.6ha 13.4% ▶ 令和元年度：13.7ha 17.2%

目黒駅前地区

平成21年



令和元年



西品川一丁目地区

平成21年



令和元年



品川区みどりの実態調査 概要版 令和2年3月

発行：品川区防災まちづくり部公園課
電話：03-5742-6799

品川区広町2-1-36

令和元年度

概要版

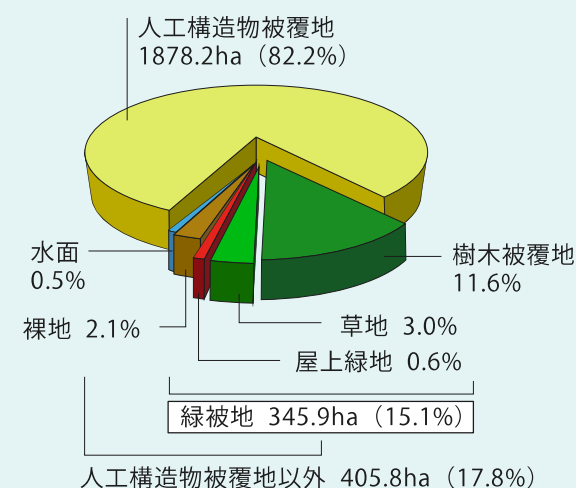
品川区みどりの実態調査



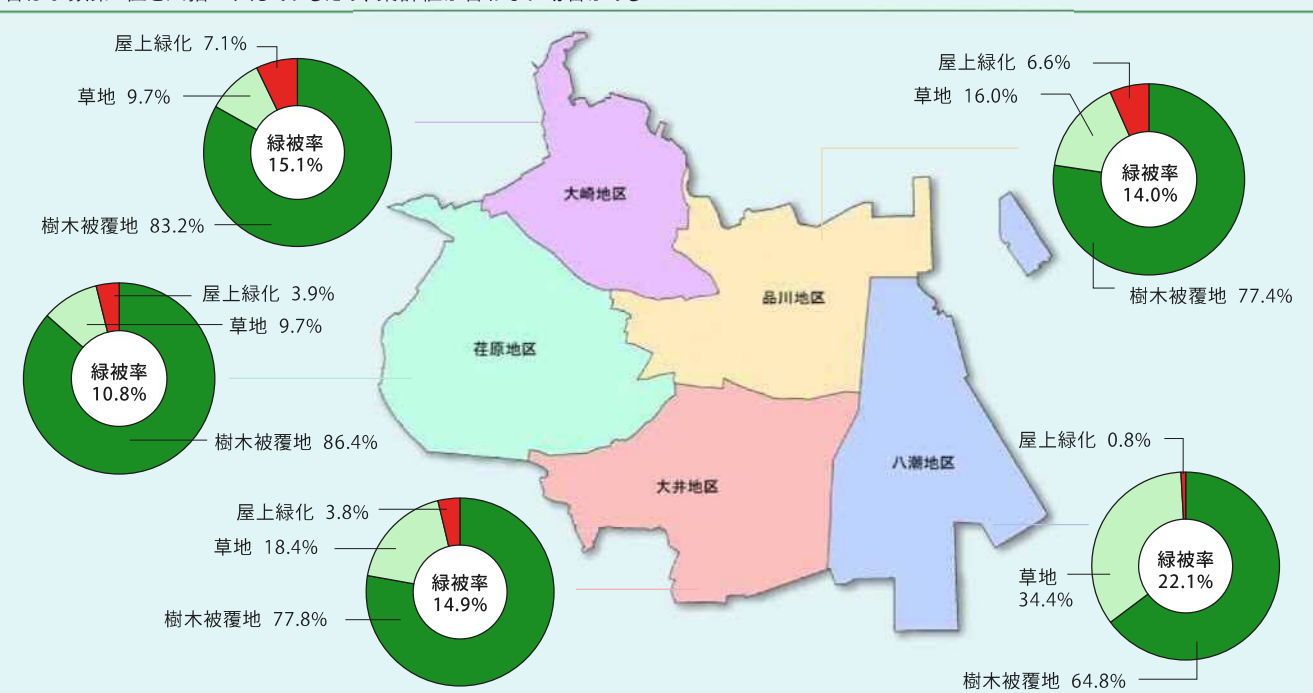
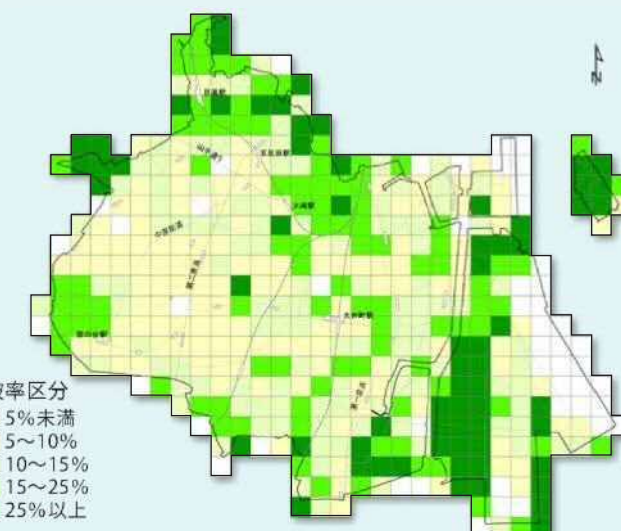
緑被調査

緑被率とは、ある地域の緑被地（樹林地、草地、宅地内の緑、街路樹）の面積がその地域全体の面積に占める割合。

緑被地面積・・・345.9ha
緑被率・・・15.1%

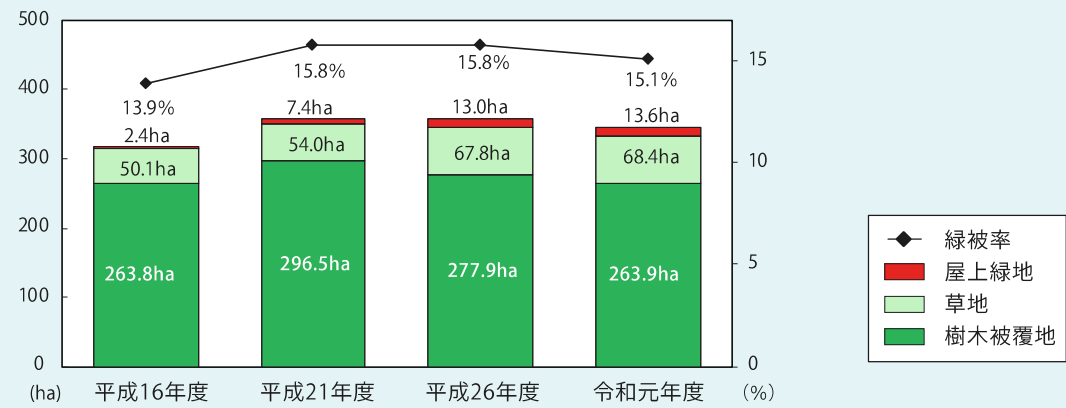


※ 割合は小数第2位を四捨五入しているため、集計値が合わない場合がある



緑被地等の経年変化

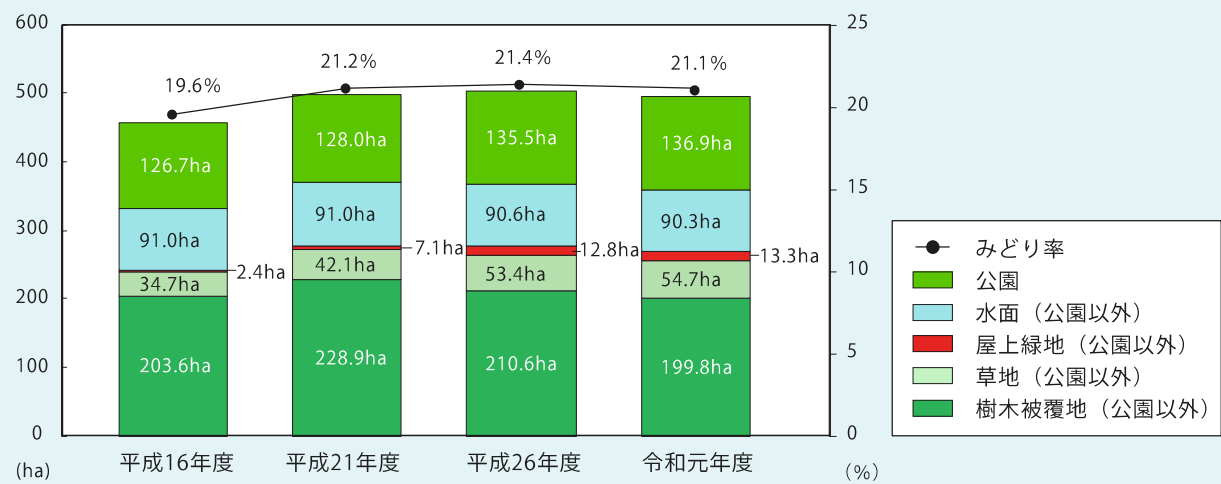
平成26年度から令和元年の区全体の緑被地面積は12.9ha、緑被率は0.7ポイントの減少。



みどり率調査

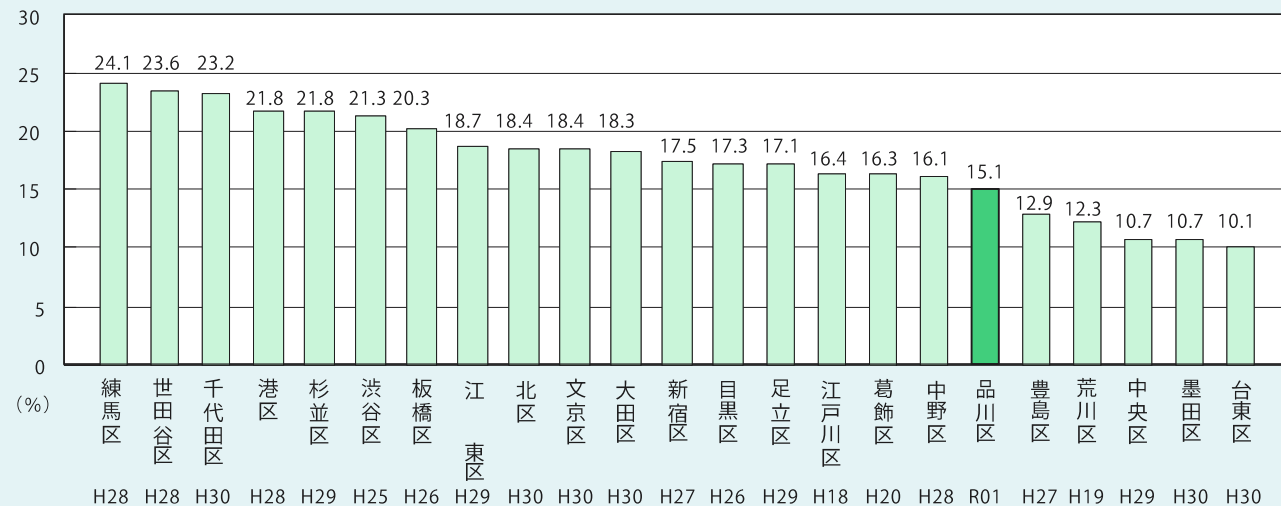
みどり率とは、ある地域の「緑被地」に「公園内の緑で覆われていない面積の割合」と「河川等の水面が占める割合」を加えた面積が、その地域全体の面積に占める割合。

みどり率・・・21.1%
平成26年度調査・・・21.4%



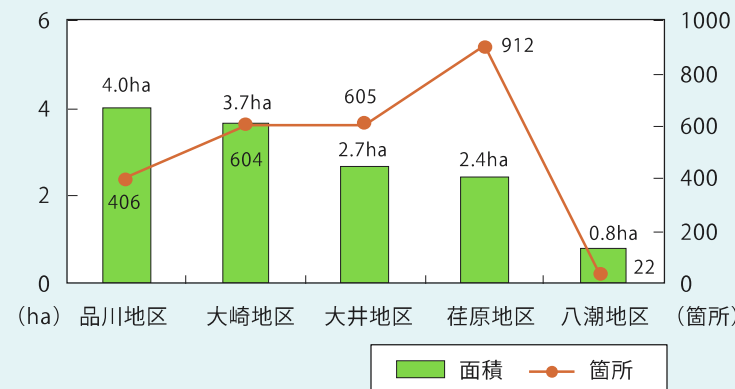
23区の緑被率の比較

品川区の緑被率は23区中18位（みどり率は15位）。



屋上緑地調査

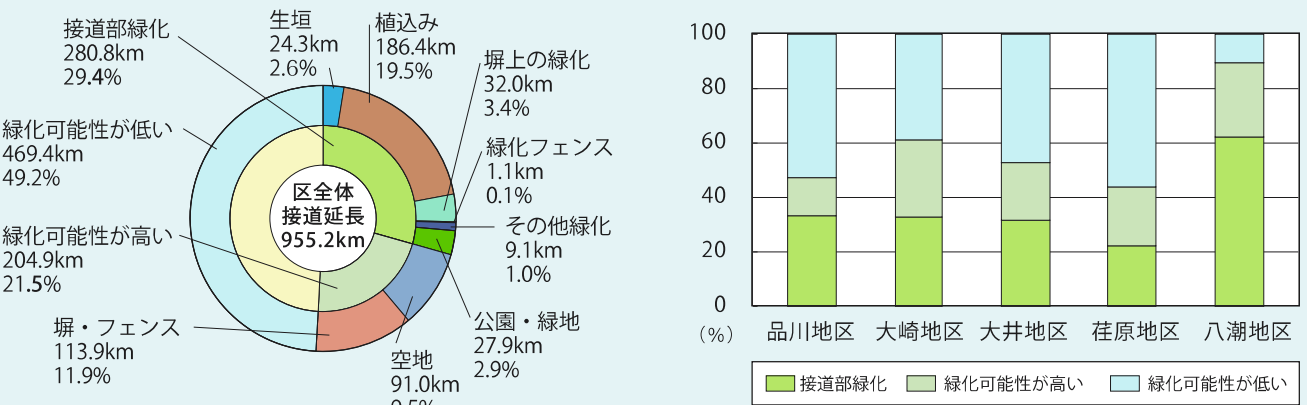
屋上緑地・・・2,549箇所 135,821㎡
平成26年度調査・・・3,846箇所 129,950㎡



■ 東品川ポンプ所

接道部調査

接道部緑化率・・・29.40%（平成26年度調査 29.04%）
接道部緑化の可能性が高い率・・・21.45%（平成26年度調査 22.43%）
接道部緑化の可能性が低い率・・・49.15%（平成26年度調査 48.52%）

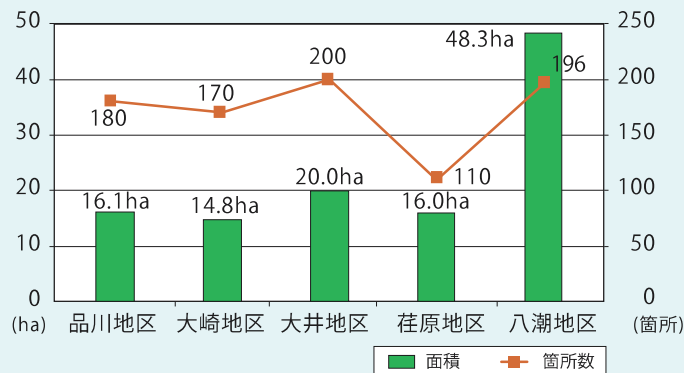


※ 延長、割合は小数第2位を四捨五入しているため、集計値が合わない場合がある

樹林地調査

樹林地・・・856箇所 115.2ha（平成26年度調査 605箇所 102.9ha）

※ 樹木被覆地のうち、面積300㎡以上、平均高さ3m以上を樹林地とした



■ 伊藤博文公墓所